

「令和2年度版 東京都内の自立支援協議会の動向」調査票(案)  
区市町村名

【名称】

【ホームページURL】

【設置年月】

【運営方法】

【組織図】

【相談支援体制の整備状況】

次の各欄に、それぞれの事業所数を記入してください。

基幹相談支援 センター数	委託相談支援 事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定 相談支援 事業所数	指定障害児 相談支援 事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		

## 【地域生活支援拠点等の整備状況】

地域生活支援拠点等の整備状況について、次の①～③の番号から選び、整備時期を記入してください。整備時期が未定の場合は、「未定」と記入し、確定していない場合は、「令和〇年度」、「令和〇年」、「令和〇年〇月頃」と記入してください。

- ① 整備済      ② 整備中      ③ 検討中

次に、整備類型について、次の①～⑤の番号から選んでください。④その他を選んだときは、( ) 内に具体的な内容を記入してください。

- ① 多機能拠点整備型 ② 面的整備型 ③ 多機能拠点整備型+面的整備型  
④ その他 ( ) ⑤ 未定

整備状況	整備時期	整備類型

## 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

### (1) 日中サービス支援型共同生活援助の有無

日中サービス支援型共同生活援助の有無について、次の①～③の番号から選び、開設時期を記入してください。開設時期が未定の場合は、「未定」と記入し、確定していない場合は、「令和〇年度」、「令和〇年」、「令和〇年〇月頃」と記入してください。

- ① あり      ② 開設予定あり      ③ なし

開設の有無	開設時期

### (2) 自立支援協議会等への日中サービス支援型共同生活援助に関する事業報告・評価状況

(1) で「① あり」「② 開設予定あり」と回答された場合のみ回答してください。

地域協議会で、事業の実施状況等の報告を受け、必要な要望や助言等を行う機会を設けていますか。次の①又は②の番号を選んでください。

- ① 設けている      ② 設けていない

## 【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会及び専門部会の活動回数と委員数を記入してください。

なお、当事者の立場で委員に就任されている方の人数を、「委員数」の（　）内に再掲してください。

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
	( )

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
		( )
		( )
		( )

※「委員数」の（　）：当事者の立場で委員に就任されている方の人数（再掲）

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

**(1) 委員構成** 記入の必要はありません。委員名簿の人数が反映されます。

種 別	人 数	種 别	人 数	種 別	人 数
学識経験者		医療関係者		保健所	
教育関係機関		雇用関係機関		企業	
障害当事者・家族・関係団体		身体・知的障害者相談員		相談支援事業者	
障害福祉サービス等事業者		社会福祉協議会		法曹関係者	
民生委員・児童委員		地域住民		行政職員(区市町村)	
行政職員(都)		その他			
合 計					

### 委員名簿

「種別」欄は、(1)委員構成の種別から選んでください。「その他」を選んだ場合は、その内容を記入してください。

No.	役 職	氏 名	所 属	種 別	備 考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

**(2) 活動内容** 全体会の活動内容を記入してください。

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

専門部会別に委員構成の種別ごとの人数を記入してください。

### (1) 委員構成

部会名 種別					
学識経験者					
医療関係者					
保健所					
教育関係機関					
雇用関係機関					
企業					
障害当事者・家族・関係団体					
身体・知的障害者相談員					
相談支援事業者					
障害福祉サービス等事業者					
社会福祉協議会					
法曹関係者					
民生委員・児童委員					
地域住民					
行政職員(区市町村)					
行政職員(都)					
その他					
計					

### (2) 活動内容 専門部会別に活動内容を記入してください。

部会名	活動内容

## 【地域協議会の活動状況】

問1 地域協議会で令和2年度に協議した事項について、次の①～⑯の番号から選び、協議内容を具体的に記入してください。（協議した事項の番号をすべて選んでください。）

- ① 相談支援事業の運営体制に関すること
- ② 就労支援に関すること
- ③ 地域移行・地域定着支援に関すること
- ④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること
- ⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること
- ⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること
- ⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること
- ⑧ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること
- ⑨ 地域生活支援拠点等の整備に関すること
- ⑩ 障害福祉計画等に関すること
- ⑪ 地域自立支援協議会の運営に関すること
- ⑫ 他区市町村との連携に関すること
- ⑬ その他（ ）
- ⑭ 特に何もしていない

番号

協議内容を具体的に記入してください。

問2 地域協議会はどのような役割を果たしていますか。次の①～⑫の番号から選び、内容を具体的に記入してください。（果たしていると思われる項目の番号をすべて選んでください。）

<情報機能>

- ① 情報の顕在化
- ② 情報共有・情報発信

<調整機能>

- ③ 分野を越えてのネットワークの構築
- ④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認
- ⑤ 地域課題の整理
- ⑥ 課題解決に向けての検討
- ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

<開発機能>

- ⑧ 社会資源の開発及び改善

<教育機能>

- ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

<権利擁護機能>

- ⑩ 権利擁護・虐待防止

<評価機能>

- ⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

<その他の機能>

- ⑫ その他（ ）

※<〇〇機能>については、平成20年8月厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課作成資料「相談支援体制整備と地域自立支援協議会」より一部修正して引用しています。

番号

内容を具体的に記入してください。

問3 地域協議会における地域課題について伺います。

問3-1 地域協議会において具体的な地域課題はあがっていますか。次の①～③の番号から選んでください。

- ① あがっている
- ② あがっていない
- ③ わからない

問3-2 問3-1で「① あがっている」と回答された場合のみ回答してください。

地域協議会としてどのように地域課題を把握されましたか。次の①～④の番号から選んでください。（実施したものすべてを選んでください。）

- ① アンケート、ヒアリング等
- ② 全体会、専門部会、各種連絡会等
- ③ 個別支援会議
- ④ その他（ ）

問3-3 問3-1で「① あがっている」と回答された場合のみ回答してください。

地域協議会にあがった具体的な課題について、次の①～⑬の番号から選び、その課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等を具体的に記入してください。

- ① 相談支援の質及び量
- ② 社会資源の開発及び改善
- ③ 権利擁護・虐待防止
- ④ 高齢福祉分野との連携
- ⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保
- ⑥ 緊急・災害等対応
- ⑦ 医療的ケア
- ⑧ 障害児支援
- ⑨ 教育支援
- ⑩ 就労支援
- ⑪ 地域移行・地域定着支援
- ⑫ ライフステージを通じた支援
- ⑬ その他（ ）

番号

取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等を具体的に記入してください。

問4 地域協議会（全体会及び専門部会）における当事者の参画について伺います。

問4-1 地域協議会（全体会及び専門部会）に当事者委員がいる区市町村のみ回答してください。

地域協議会（全体会及び専門部会）において、多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいることはありますか。また、課題になっていることはありますか。広報や情報保障の仕方の他、委員選定や参加の方法など様々な視点で記入してください。

問4-2 当事者委員の有無に関わらず、地域協議会を設置している区市町村は回答してください。

当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいることはありますか。また、課題になっていることはありますか。広報やアンケートの実施、工夫していることなど様々な視点で記入してください。